

祝 湖西線開通 50周年



◆実車ガイド

- 湖西線は京都府の山科駅から滋賀県の近江塩津駅までを結ぶ路線で、名前の通り琵琶湖の西岸部を通り関西圏と北陸方面を結んでいます
- 1974年7月20日に山科ー近江塩津間が開通した同線は、2024年7月には開業から50年の節目を迎えます
- 113系は1963年に登場した直流近郊形電車です
- 113系700番代は湖西線開通にあわせて同線に新製投入された形式で、降雪地帯である琵琶湖西岸を走ることから耐寒・耐雪仕様となっています
- また製造時より冷房を搭載しユニットサッシの側面窓を装備している他、登場時から側面に行先表示器が取り付けられていたため、側面のサボ受けが省略されています
- 1974年の湖西線開通時には、一部の113系700番代に開通記念のヘッドマークが掲出されました



写真：篠原 丞

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

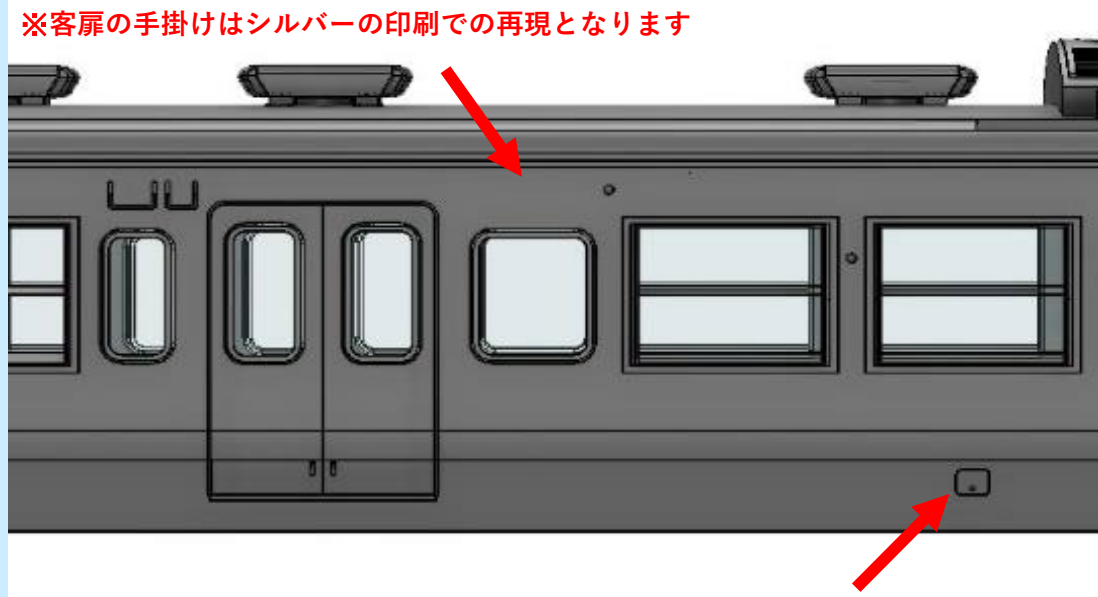
【文責：トミーテック】

◆ここがポイント

POINT:1

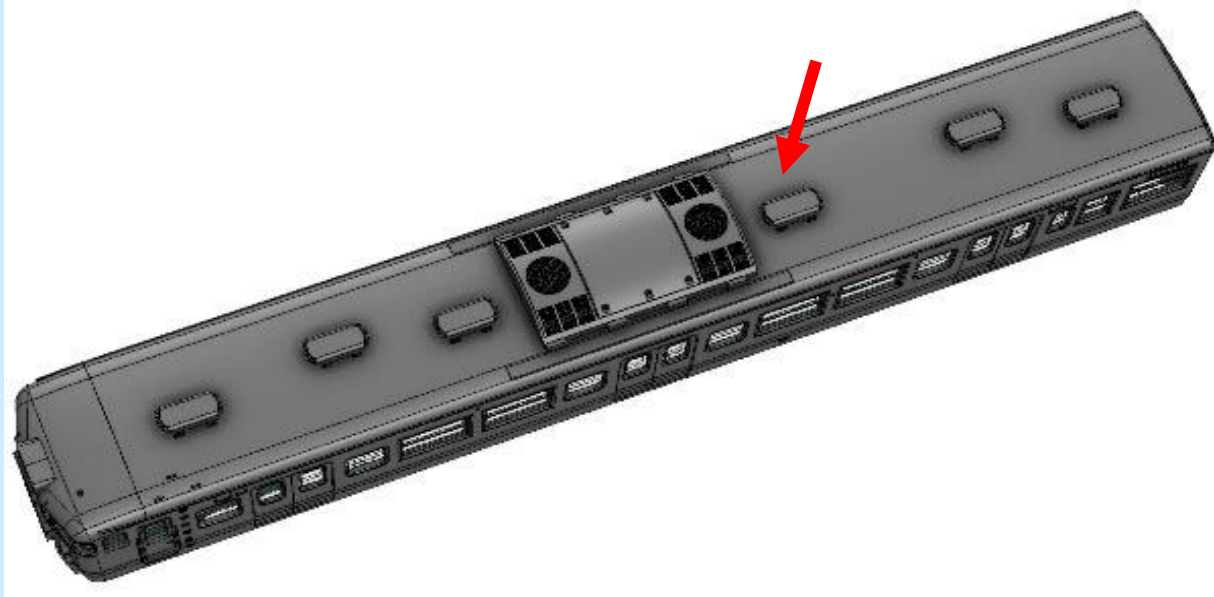
側面にサボ受けが無く、ドアコックが原型の側面形状を再現

※客扉の手掛けはシルバーの印刷での再現となります



POINT:2

113系700番代前期車のベンチレーター位置を再現



※各画像は試作、開発中のものです
実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

- ハイグレード(HG)仕様
- 湖西線開通に合わせて新製投入された113系700番代を再現
- 開通当初に装着された記念ヘッドマークが付属
- サボ受けが無くドアコックが原型の側面形状を再現
- 客扉の手掛けはシルバーで印刷
- 靴摺りは車体色で再現
- 先頭車運転台側のTNカプラーは胴受け部が小さく、横に配管のモールドがあるものを採用
- 運行表示部は選択式で運行番号シール付属
- クハの床下に取付可能なATS車上子パーツ付属
- クハ111-700形の前面にあるジャンパホースは別パーツで再現
- ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付き
- ヘッド・テールライト、前面表示部は電球色LEDによる点灯
- 前面表示部はカラープリズムの採用により白色に近い色で点灯
- 前面表示部は交換式で印刷済みパーツ「湖西線(赤)」装着済み、交換用パーツ付属
- 車番は選択式で転写シート付属
- Hゴムはグレーで再現
- トイレ流し管は取付済み
- 各連結面間は配管付きTNカプラー(SP)標準装備
- フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- M-13モーター採用

<別売りオプション>
室内灯:<0733>LC白色

琵琶湖の西岸を走り続けて50年



153系 新快速



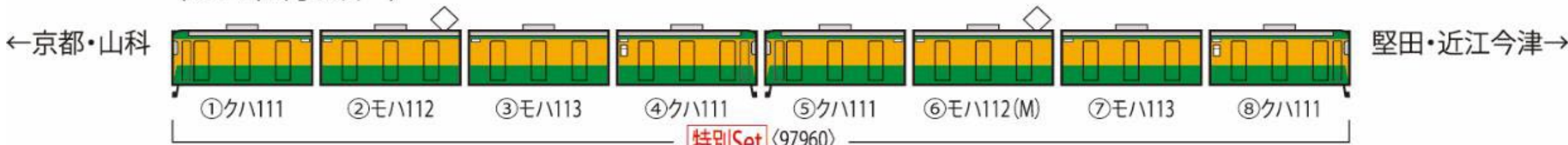
117系 新快速



対向式ホームセット(桁式)

■セット内容・編成例

(1974年7月20日～)



品番	97960	品名	特別企画品 国鉄 113 700系近郊電車(祝 湖西線開通50周年)セット	セット両数	8両
発売月	2024年7月	JANコード	4543736979609	予価	¥38,500 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR西日本商品化許諾済

TOMIX

2024.1.11発信

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。